

## おひとりに寄り添いながら



市内に住む女性で、急性白血病となり臍帯血移植を受けた方から貴重なお声をいただき、今回の質問をしました。

### = 医療用ウィッグ助成を! =

**質問:** 抗がん剤治療には、吐き気、下痢、倦怠感、脱毛など、辛い副作用を伴います。

医療用ウィッグは直接の治療ではありませんが、精神面から支えるもので、がんと闘う方々に対するエールでもあると思います。医療用ウィッグの助成を訴えます。

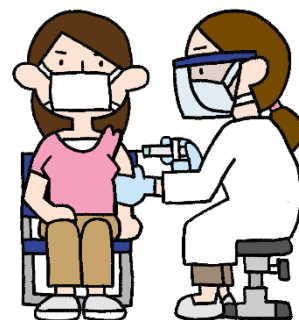
**答弁:** 現在、国・県の財政措置がない状況で、市単独での財政的な支援は難しいですが、精神的な支えが必要な方や、治療による外見の変化などで悩んでいる方は、保健センターにご相談いただきたいと思います。



### = 特別な理由により免疫が消失した方に対する予防接種補助を =

**質問:** 骨髄移植のため抗がん剤治療により細胞がなくなり、免疫が消失してしまうことから、これまで受けていた定期予防接種によって得られた免疫が低下したり、消失してしまうことから、様々なウイルスによる疾患や細菌による感染症の発症予防するため再度予防接種をすることが推奨されます。

予防接種を受けなおすと 20 万円弱となり、患者当事者の経済的負担を軽減することから、朝霞市でも予防接種の補助制度を創設すべきではないでしょうか。補助制度の実現を強く求めます。



**市長答弁:** 該当する患者さんは少ないかもしれませんが、患者さん家族の経済的負担の軽減のためにも補助制度を創設する方向で検討してまいります。

#### 参考

骨髄移植には、骨髄バンクに登録している中から自分に合う型を探す方法。

もう一つは、臍帯血移植があり比較的合う割合が高い様です。

骨髄ドナー登録は知られていますが、臍帯血バンクはあまり知られていません。